

農村救済とか自力更生とか言ふが結局者々自身の手に依つて打開するの外途はない。 可決

4 農協合復活競争に關する件 同人説明

小作争議がたつとと段々固結がゆるむ。 大正十三、四年頃の旺盛を固争力は衰へた、之を復活せしめよ。 可決

5 既成政黨減滅運動に關する件 城戸龜雄説明

既成政黨二大政黨の政治運動の爲に美しかつた農村は破壊された、小農資本家の爲の政黨は減滅せねばならぬ。 可決

一五、役員發選

成る可く従来の役員をその儘再選する方針にした

- 會長 平島正三郎
- 副會長 平川善太郎

高 原 新 三 郎

主 事 光 安 義 雄

會 計 本 原 吉 右 三 郎

會 計 監 督 重 松 兼 吉

會 紀 佐 伯 伊 之 吉

評 議 員 山 田 良 藏

評 議 員 松 本 兼 平 外十六名

一六、役員代表挨拶 會長 平島正三郎
會長に再選されたことを感謝すると共に一層努力する。

一七、祝辭演説 平野力三

本日協調會に出席し熱心なる諸君の有様を見て非常に嬉しい、大會の貴重を時間て私の祝辭を述べること光榮に思ふ。

演説された内容を如何に實現するかは重大であること